

項目	内容	
本時の位置	第10、11時/全12時	
展開	1 AR 情報発信アプリについて知る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「何回も簡単に繰り返し見ることができる。」</li> <li>・「すごい、楽しそう。」「やってみたい。」</li> </ul>	
	2 本時のめあてをつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">つたえたいことをまとめ、はっぴょうどうがをつくろう。</div>	
	3 自分たちが見学してきた施設のことを話し合う。【班交流】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「よさ」「新しく知ったこと」「面白かったこと」など</li> </ul>	
	4 出てきた意見の中で、動画で伝えたいことをまとめる。【班交流】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「□□さんは、地域がよりよくなるために頑張っている。」</li> <li>・「果樹園の人は、食べてくれる人が笑顔になるように大切に育てている。」</li> </ul>	
	5 伝えるための動画の原稿をつくり、発表する。【班交流→全体交流】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「これから僕たちが見つけた□□果樹園のすてきを紹介します。」</li> <li>・「□□果樹園ではリンゴだけでなく、カキやブドウも作っていて一年中おいしい果物が食べられます。」</li> <li>・「食べる人が笑顔になるように、一生懸命作業をしています。」</li> <li>・「僕も食べました。とてもおいしかったです。皆さんもぜひ食べてみてください。」</li> </ul>	
	6 動画撮影 ※注意点：カメラを見る、大きな声でゆっくり・はっきり話す	
	7 動画登録・確認 ※登録は担任が行う。（活用状況を見て児童が行うことも可）	
	8 振り返り	
期待される学習効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリで動画を作ることを通して、自分たちが調べてきたことを分かりやすく、より伝わるように内容を精査することができる。</li> <li>・見ている人に伝わるようにという児童の思いや願いに支えられ、「どうやったらよりよく伝わるか」という課題意識のもと、何回も撮影することができる。</li> </ul>	

↑できた動画を  
確認する様子

以下の学年・単元・時間においても同様の活用が可能

小学校 第4学年	単元名「県内の伝統や文化、先人の働き」第21・22時/全22時
小学校 第6学年	単元名「我が国の歴史上の主な事象」第69・70時/全70時